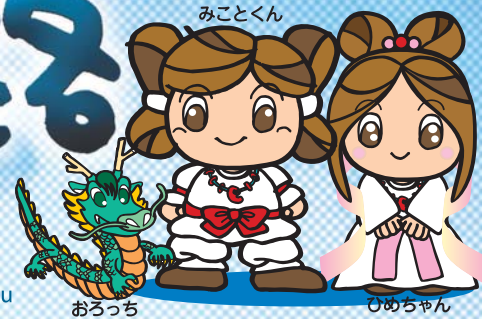


ふれあい 放水路

vol.190

Izumo Office of River Chugoku Regional Development Bureau



開削部 合流部
特集 河床保護と導流堤工事を開始!

第5回長浜国引きレガッタ(10月3日)
神戸川(くにびき海岸大橋上流)で、恒例のレガッタ大会が行われました。威勢よい太鼓の音と掛け声が水面に響いていました。

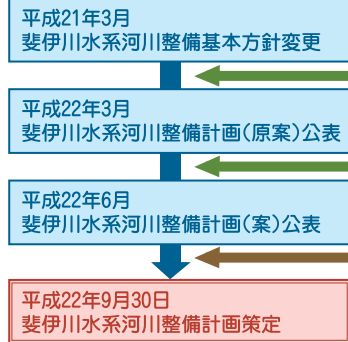
Information

斐伊川水系河川整備計画(国管理区間)を策定しました

国土交通省中国地方整備局では、九月三十日に「斐伊川水系河川整備計画(国管理区間)」を策定しました。斐伊川水系では平成二十一年三月に長期的な視点に立った河川整備の基本方針を定める「斐伊川水系河川整備基本方針」が変更されています。本計画は、この基本方針に基づき段階的な計画であり、斐伊川水系の国が管理する区間における今後概ね二十年間の治水、利水、河川環境に関する整備目標や具体的な実施内容を示したものです。

また、本計画を策定するにあたっては、斐伊川水系に関わりが深く専門的知識をお持ちの学識経験者及び地域防災・地域づくりに携わる流域内の関係市長で構成される「斐伊川河川整備懇談会」から意見を頂くとともに、地域にお住まいのみなさんからご意見を頂きながら進めてきました。さらに鳥取・島根両県知事をはじめ、沿川市町長からのご意見を伺い策定に至っています。本計画は、出雲川事務所ホームページからご覧いただけます。

■策定までの経緯



- 各分野の学識者及び沿川市町長からのご意見
 - ・平成21年7月～平成22年5月第1～7回「斐伊川河川整備懇談会」開催
 - 地域のみなさんからのご意見
 - ・平成21年8月～平成22年3月アンケート、住民意見発表会、住民説明会、原案への意見募集
- 鳥取・島根両県知事からのご意見
 - ・鳥取県知事から米子市長、境港市長へ意見照会
 - ・島根県知事から松江市長、出雲市長、安来市長、雲南市長、東出雲町長、奥出雲町長、飯南町長、斐川町長へ意見照会

放水路推進室のメンバー が変わりました

十月一日付で、出雲川事務所放水路推進室のメンバーが変わりました。これまで同様、放水路工事が順調に進むように頑張ります。よろしくお祈りします。



アユの産卵場の整備 が行われました



神戸川漁協では天然アユの遡上を増やすための取り組みが行われています。今年3カ所産卵場の整備が行われました。

工事発注情報	発注期間	発注単価	発注先
●斐伊川放水路岩樋樋門ゲート外工事	H22.9. 2～H23. 3.31		開成工業(株)
●斐伊川放水路分流堰管理橋上部工事	H22.9. 2～H24. 1.31		(株)バコーポレーション
●斐伊川放水路神原川樋門外工事	H22.9. 9～H23. 3.31		(株)増岡組
●斐伊川放水路神戸川上流用地整備工事	H22.9.10～H23. 3.31		大和建设(株)
●斐伊川放水路朝山地区整備外工事	H22.9.11～H22.12.28		(株)別所組
●斐伊川放水路元坪地区掘削外工事	H22.9.11～H23. 1.31		出雲土建(株)
●斐伊川放水路菅沢地区用地整備外工事	H22.9.11～H23. 3.31		(株)土井豆組
●斐伊川水系通信設備工事	H22.9.14～H23. 3.15		(株)芝通
●斐伊川放水路半分地区掘削外工事	H22.9.15～H23. 3.20		まるなか建設(株)
●斐伊川放水路工事用道路整備外工事	H22.9.15～H23. 3.31		(有)谷本建設工業
●斐伊川放水路宇那手川函渠設置外工事	H22.9.15～H23. 3.31		今岡工業(株)
●斐伊川放水路新宮川樋門外工事	H22.9.16～H23. 3.31		カナツ技建工業(株)

国土交通省中国地方整備局 出雲川事務所
〒693-0023 出雲市塩冶有原町5-1 TEL(0853)21-1850 FAX(0853)22-7829
E-mail:izumo@cgr.mlit.go.jp ホームページ http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。 問い合わせ先: 放水路推進室 ふれあい放水路担当

開削部 合流部 河床保護と導流堤工事を開始！

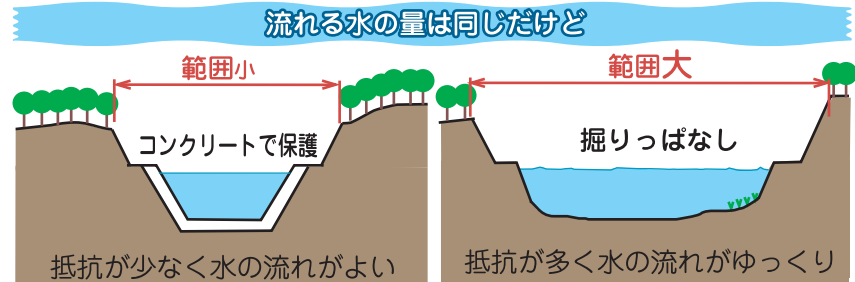
開削部の河床はコンクリートで保護します！

どうしてコンクリートで保護が必要なの？



理由1

開削部の河道は、周辺へ与える影響を最小限とするため、河幅をなるべく小さくしています。小さい河幅でも、洪水をスムーズに流すために、凹凸が少ない滑りの良いコンクリートで河床、法面を覆います。



理由2

開削部の岩の性質は、乾湿を繰り返すと、とても風化しやすい特異な性質を持った岩です。河床部分の岩が風化すると、河床に凹凸が発生し、洪水の流れを悪くしたり、法面が崩れるといった悪影響があります。そのため、コンクリートで確実に密閉します。



河床の構造はこうなります



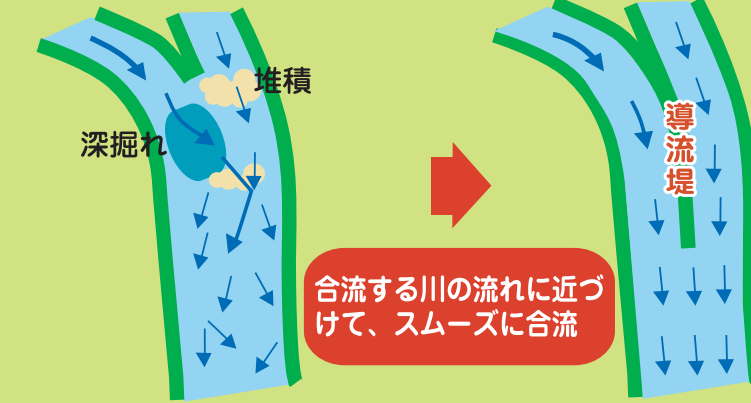
開削部の掘削工事も進み、今年度から河床保護を行います。斐伊川放水路と神戸川の合流部に整備する導流堤も今年度から本格的に整備を行います。本号では、これらの工事について紹介します。



導流堤で放水路の洪水を円滑に神戸川へ合流します

導流堤がないとどうなるの？

合流部付近の洪水の流れに乱れが生じたり、土砂の堆積や深掘れが発生し、流れを阻害することになります。



タイムスリップ放水路



4年前は橋もまだ架かっていなかったのね。



開削部菅沢地区付近

